

未来奨学金事業 若手ミュージシャン育成奨学金に関する Q & A

下記がよくある質問になります。ご参考のほど宜しくお願い致します。

1. 応募について

Q1. 応募は学生本人からではなく、学校で取りまとめて行うことは可能でしょうか？

A1. 可能です。ただし、選考は個人単位で行います。

Q2. 学校でまとめて応募した場合、採否の結果は学校宛に届きますか？

A2. 原則として志願者宛にお送りいたしますが、学校でまとめて応募いただいた場合、学校宛に採否の結果をお知らせします。

Q3. 受給期間中に休学して留学を予定していますが、応募できますか？

A3. 受給期間中に休学しての留学の場合、受給期間すべてに在籍しているとみなされないため、ご応募いただけません。

Q4. 日本学生支援機構の給付奨学金を受給している学生でも申し込めますか？

A4. 当財団の奨学金は併用可能です。

但し、日本学生支援機構以外の奨学金を受給している場合、それぞれの受給元の団体等に併用が可能かどうかご確認ください。

Q5. 国籍・年齢制限はありますか？

A5. 応募資格にあるように当財団の奨学生は日本国籍を有する方を対象としています。

また、日本国内の高等学校、専門学校又は大学に在籍し、応募年4月1日時点で22歳以下の方が対象となります。

Q6. どんな学校に通学している人が対象ですか？

A6. 日本国内の高等学校、専門学校又は大学に在籍している方が対象です。

なお、特定の学科に在籍している必要はありません。

Q7. 音楽系学科に在籍していなくても応募できますか？

A7. 音楽系学科に在籍している必要はありません。音楽活動を継続して行っている方であれば応募可能です。

Q8. 通信制高校・定時制高校の学生でも応募できますか？

A8. 日本国内の高等学校に在籍している場合は、通信制・定時制を問わず応募可能です。

Q9. 留学生・外国籍は応募できますか？

A9. いいえ、日本国籍を有していない方は、応募資格を満たしません。

Q10. 現在短期大学へ在籍しています。応募できますか？

A10. 短期大学であっても、22歳以下の方であればご応募可能です。

Q11. 軽音楽部・バンド活動のみでも応募できますか？

A11. 学校内外を問わず、継続的に音楽活動を行っている場合は応募可能です。

Q12. 作曲・DTM・ボカロ制作でも応募できますか？

A12. 作曲、編曲その他これらに準ずる創作活動も応募資格の対象です。

Q13. クラシック・ロック・HIPHOPなどジャンル制限はありますか？

A13. 音楽ジャンルによる制限はありません。

2.応募書類について

Q14. 標準化GPA計算書は、学校独自で用意してあるものを提出して良いでしょうか。

A14. 数値が確認できるものであれば学校で作成されているものを流用していただいても構いません。

Q15. 学校での単位評価が 6・5・4 段階評価のいずれにも該当しないのですがどうすればよいでしょうか？

A15. お手数ですが事務局までメールにてお問い合わせください。

Q16. 成績証明書が開封無効となっているのですがどうしたら良いでしょうか？

A16. ご本人様の責任にて開封し、標準化GPA計算書もしくは学習成績の状況計算書を作成してください。

Q17. 中学3年時の成績証明書は、通知表でもよろしいでしょうか？

A17. はい、通知表でも差し支えありません。応募者の氏名および在籍した学校名が確認できるページ、ならびに 5 段階評価が確認できるページのコピーをご提出ください。なお、原則として応募書類の返送は行っておりませんので、通知表の原本は送付せず、必ずコピーを提出してください。

Q18. 収入を証明できる書類はどのようなものを用意すればよいでしょうか？

A18. 募集要項のページに掲載しております「所得証明書類一覧」をご参照ください。

Q19. 提出する所得証明は誰の分が必要となりますか？

A19. 志願者の世帯収入の**生計維持者全員分の証明書類**をご提出ください。

Q20. 志願者がアルバイトをして生計を維持している場合、生計維持者は志願者のみでよろしいでしょうか？

A20. 志願者で構いません。志願者の所得に関する証明書類をご提出ください。

Q21. 応募後に記載内容に変更があった場合は？

A21. 応募後に変更があった場合は速やかに事務局までご連絡ください。必要に応じて再提出をお願いする場合があります。

Q22. 提出は郵送ですか？

A22. オンライン出願または郵送にてご提出ください。

Q23. 願書など書類に不備があった場合はどうなりますか？

A23. 応募受付期日内に訂正・再提出いただければ受付可能です。

Q24. PDF への加工の仕方がわからないので画像で送っても良いですか？

A24. 画像でお送りいただくと正しく記載事項の確認ができないため、画像での書類提出は不可としております。
PDF の加工ができない場合、Word、Excel などそのままの形でご提出いただくか、郵送でご提出ください。

3.選考について

Q25. 一次選考の結果はいつ頃教えていただけますか？

A25. ご応募状況によって変動することはございますが、7月中旬を目安に志願者に対し書面にて通知します。

Q26. 二次選考の結果はいつ頃教えていただけますか？

A26. ご応募状況によって変動することはございますが、8月中旬を目安に志願者に対し書面にて通知します。

Q27. 選考は一次、二次で終了になりますか？

A27. 一次選考通過者のみ、二次選考として実技演習審査＋テーマ論文を実施いたします。選考は一次選考と、二次選考で終了します。ただし、状況により面接を行う場合があります。

Q28. 実技動画はスマートフォン撮影でも良いですか？

A28. 志願者本人であると特定でき、かつ内容が確認できる画質・音質であれば、スマートフォンで撮影した動画でも問題ありません。

Q29. 実技動画は編集しても良いですか？

A29. 演奏以外の部分（動画準備などの秒数や分数）のトリミングのみ可とします。意図的に編集したことが確認された場合、選考対象とならない場合がございます。

Q30. 顔出しは必要ですか？

A30. 必ず応募者本人による演奏・歌唱等であることが確認できる形で撮影してください。なお、常時顔全体が映っている必要はありません。

Q31. 限定公開の動画でも大丈夫ですか？

A31. 限定公開で問題ありません。ご提出の際にはURLを必ずご記載ください。

Q32. YouTube以外で提出できますか？

A32. YouTubeのほか、限定公開可能なストリーミング形式であれば提出可能です。

Q33. オリジナル曲でなくても応募できますか？

A33. 歌唱・演奏等についてはオリジナル曲に限りません。ジャンルを問わず、ご本人が選択いただいて構いません。

Q34. 審査結果はいつ頃、どのように通知されますか？

A34. 選考委員会による審査および理事会の承認を経て決定し、理事会開催後2週間以内を目安に、応募者へ文書で通知します。

4.奨学金について

Q35. 奨学金はいくらですか。返還は必要ですか？

A35. 奨学金は 年額36万円（月額3万円相当）で、返還義務はありません。採用人数は 10名を上限としております。

Q36. 奨学金はいつ頃支給してもらえますか？

A36. 年2回の送金を予定しております。初回は奨学生採用後、2回目は生活状況（中間）報告書をご提出いただいた後に、指定口座へ送金いたします。

Q37. 交付申請書や振込先の登録はいつ行いますか？

A37. 最終選考通過後に交付決定通知とあわせてご案内します。

Q38. 奨学金の使い道に制限はありますか？

A38. 修学及び音楽活動継続のために活用してください。

Q39. 楽器購入費やライブ活動費にも使えますか？

A39. 修学及び音楽活動に必要な費用であれば活用可能です。

5.奨学金受給後について

Q40. 受給後（または終了時）に報告は必要ですか？

A40. 奨学生からの終了報告等を踏まえ、当財団として活動報告を作成し、HP掲載等により透明性の高い情報公開を行います。（掲載は匿名加工をいたします）

※給付期間終了後の進路選択等について、当財団が制約を課すことはありません。